

8-5	コロナ禍なのに日本は税収増？？	所属 東京都立井草高等学校 氏名 杉浦 光紀
資料名	①「法人税増収、後押し 巣ごもり需要、影響か 税収最高」(朝日新聞、2020年7月6日) ②一般会計における歳入歳出の状況(財務省) https://www.mof.go.jp/policy/budget/budger_workflow/budget/fy2020/sy020407/hoseigo024020.pdf	
資料内容	○ コロナで日本の税収(2020)は、過去最高の60.8兆円となり、基幹3税がそろって前年度を上回った。	
教科書等との関連	中学校公民的分野 財政の役割 高等学校公民科 財政の役割	
キーワード	コロナ 財政 税	
ねらい	◆コロナ感染症でも底堅かった日本の税収から財政・税制の役割を理解する。	
活用場面 あるいは 授業プラン の概略	<p>発問</p> <p>①コロナ感染症によって、消費税、所得税、法人税のそれぞれの税収はどうなっただろうか。</p> <p>②実は、2020年の税収が増えたのだが、それはなぜだろうか。</p> <p>解説</p> <p>景気の状態と税収の増減が一致するという一般的な感覚に反して、2020年度の税収は、19年度より2兆円あまり多い過去最高の60.8兆円となり、基幹3税(消費税、所得税、法人税)がそろって前年度を上回った。累進課税や失業保険等、景気の変動によってその額が増減し自動的に安定化が成されるビルト・イン・スタビライザーの説明と矛盾しているようにも見える。</p> <p>これは、通信やゲームなどの巣ごもり需要を取り込んだ企業が収益を上げ、法人税を多く支払ったこともあるが、税率10%への移行が大きい。消費税は19年10月に8%から10%に引きあがった。20年度は、一年間を通じて、10%だったため、税収が増えたと考えられる。一部業種の業績が好調となったとしても、一律の10万円給付で12兆円の支出をしており、巨額の「新型コロナウイルス感染症対策予備費」も計上されている。税金の使い道について、十分に考えさせたい。</p> <p>(兆円)</p> <p>一般会計歳出</p> <p>一般会計歳入</p> <p>建設公債発行額</p> <p>特例公債発行額</p> <p>50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 元 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 元 2 (年度)</p>	
備考	財政の3つの機能(①資源配分②所得の再配③経済の安定化)から、今後の財政のあり方を考えさせることもできる。	